

福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋上部ガレキ撤去中の無人重機からの油漏れについて

【参考資料】
平成25年5月20日
東京電力株式会社

【発生状況】

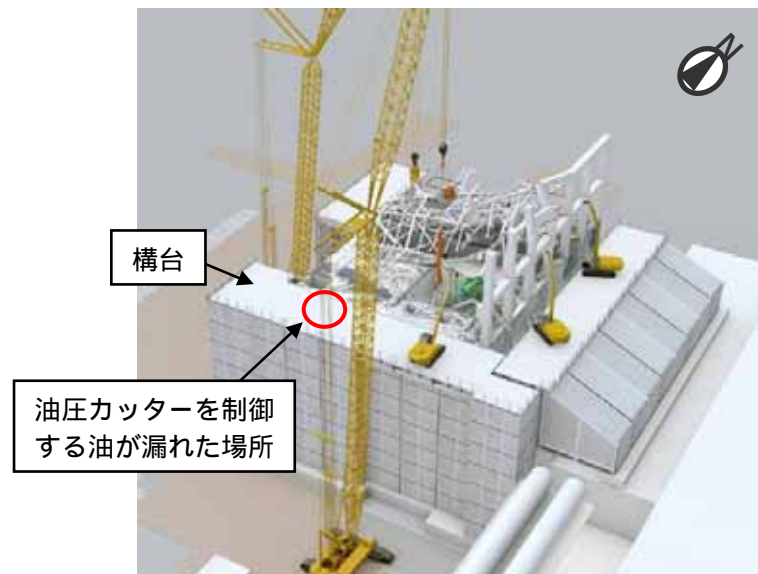
- 平成25年5月18日午後2時8分頃、福島第一原子力発電所3号機の原子炉建屋上部において、ガレキ撤去作業中の無人重機（先端に油圧カッターが取付）から、重機の油圧カッターを制御する油が漏れいしていることを、当社社員が遠隔操作室において確認。その後、午後2時33分頃、消防へ連絡を実施。
- 当該無人重機の使用を停止したことで、油圧カッターを制御する油の漏れいは停止。
- 遠隔操作室のモニターで状況を確認した結果、漏れた油は3号機原子炉建屋ガレキ撤去用の南側の構台上に約4m×約5mの範囲で広がっており、漏れた量は約20リットル程度と推定。
- 漏れた油が広がっている場所は、使用済燃料プールとは離れた場所であり、当該プールへの影響はない。

【今後の対応予定】

- 現在、漏れた油の処理方法を検討中。当該重機については、構台から降ろして調査を行う予定。



撮影日：平成25年5月18日 撮影者：東京電力株式会社



3号機原子炉建屋上部瓦礫撤去作業イメージ

以上